### ⑩ 日本国特許庁(JP)

①実用新案出願公開

### @ 公開実用新案公報(U)

昭61-83025

@Int\_Cl.4

識別記号

庁内整理番号

❸公開 昭和61年(1986)6月2日

H 01 G 9/05

Z-7435-5E

審査請求 有 (全4頁)

**図考案の名称** チップ状固体電解コンデンサ

②実 願 昭59-167821

20出 類 昭54(1979)2月16日

@実 願 昭54-19116の分割

門真市大字門真1006番地 松下電器產業株式会社内 信 男 長 谷 川 70考 客 者 門真市大字門真1006番地 松下電器產業株式会社内 蔵 功 個考 案 老 入 案 者 竹 村 卧 芳 門真市大字門真1006番地 松下電器產業株式会社内 個考 門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内 者 杉 本 秀 樹 ⑫考 案 門真市大字門真1006番地 松下電器產業株式会社内 夫 賀 和 者 室 ⑫考 案 門真市大字門真1006番地 松下電器產業株式会社内 勿考 案 者 麻 生 晃 義 門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内 東 浦 利 ⑫考 門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社 砂出 願 外1名

份代理 人 弁理士 中尾 敏男 外

# 砂実用新案登録請求の範囲

- (2) コンデンサ素子の陽極引出線の根本部分に樹脂を盛つて補強してなる実用新案登録請求の範囲第1項に記載のチップ状固体電解コンデン
- (3) 金属ケースの開口端部および金属ケースと陽極端子との間に絶縁材を充填してなる実用新案登録請求の範囲第1項に記載のチップ状固体電解コンデンサ。
- (4) 金属ケースの開口端面に絶縁材による皮膜を

- 介して陽極端子を当接させてなる実用新案登録 請求の範囲第1項に記載のチップ状固体電解コ ンデンサ。
- (5) 陽極端子を櫛形状の金属フレームの先端部に 切込みを設け、その切込みで折り曲げ加工する ことにより形成してなる実用新案登録請求の範 囲第1項に記載のチップ状固体電解コンデン
- (6) 金属フレームの分離片の先端部にこの先端部が3片に分離されるように切込みを設けてなる 実用新案登録請求の範囲第5項に記載のチップ 状固体電解コンデンサ。

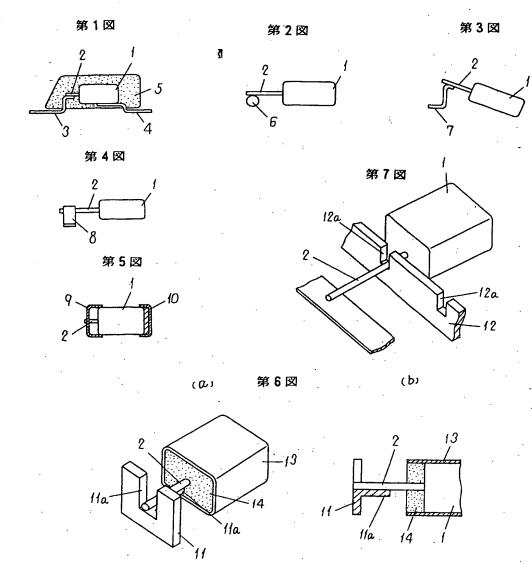
### 図面の簡単な説明

第1図は従来のチップ状固体電解コンデンサを示す断面図、第2図~第4図はそれぞれ他の従来のチップ状固体電解コンデンサを示す正面図、第5図は他の従来のチップ状固体電解コンデンサを示す断面図、第6図は他の従来のチップ状固体電解コンデンサを示す斜視図、第6図りはそのコンデンサの要部を示す断面図、第7図は他の従来のチップ状固体電解コンデンサの製造工程の一部を示す斜視図、第8図は本考案の一実施例によるチップ状固体電解コンデンサの外観を示す斜視図、第9図は同コンデンサの内部構造を示す斜視図、第9図は同コンデンサの内部構造を示す斜視

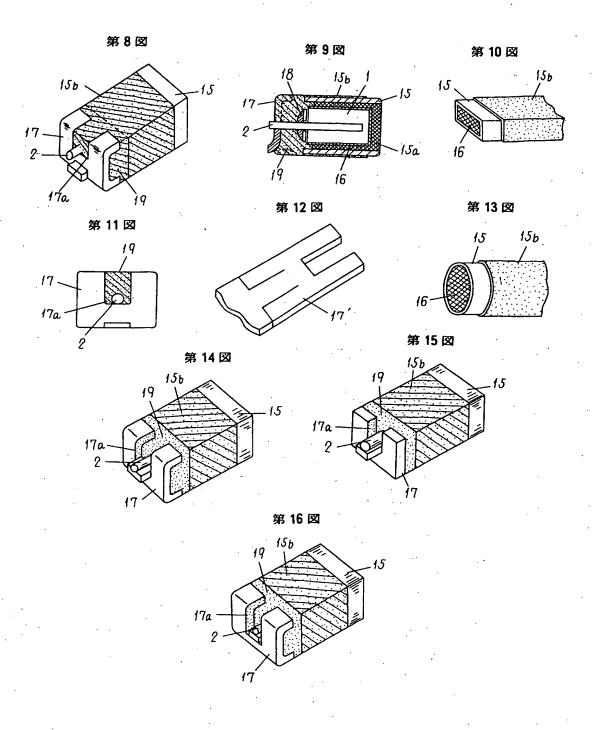
## 実開 昭61-83025(2)

図、第10図は同コンデンサを陰極側から見た斜 視図、第11図は同コンデンサを陽極側から見た 正面図、第12図は同コンデンサの陽極端子を金 属フレームから成形する場合の一例を示す斜視 図、第13図~第19図はそれぞれ本考案の他の 実施例によるチップ状固体電解コンデンサを示す 斜視図である。

1……コンデンサ素子、2……陽極引出線、1 5……金属ケース、15a……窓、15b……絶 縁皮膜、16……導電材、17……陽極端子、1 7a……切込み溝、18……樹脂層、19……耐 熱性樹脂。



## 実開 昭61-83025(3)



#### 実開 昭61-83025(4)

